

愛知県環境情報紙



環境かわら版

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

平成 29 年 8 月号 (第 255 号)



環境情報が満載



「^{まなびや}もりの学舎ようちえん」を開催しています (P3)



「子どもの目が輝く講座のつくり方」研修を実施します (P4)



「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」
地域環境活動の実践を体験 (P4)



フロン類排出抑制対策に関する講習会を開催します (P5)



エコアクションを
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>



愛知県内での特定外来生物「ヒアリ」の発見について

本年5月26日に尼崎市において強い毒性を持つ南米原産の特定外来生物「ヒアリ」が国内で初めて確認されました。

愛知県内では、6月30日に名古屋港の鍋田ふ頭コンテナターミナル（弥富市）敷地内でヒアリが確認されました（国内3例目）。また、7月10日及び12日に内陸部の春日井市内の倉庫、名古屋港の飛島ふ頭コンテナターミナル（飛島村）でもヒアリが確認されました。

【ヒアリの特徴】

- ・体長は2.5mm～6mm程度
- ・全体は赤茶色で腹部が黒っぽい赤色。
- ・原産地は南米。米国、中国、台湾など環太平洋地域に分布が急速に拡大しています。



ヒアリ（画像：環境省）

【ヒアリを見つけたら】

県民の皆さんが生活する地域にヒアリが生息している可能性は低いと思われませんが、万が一ヒアリと思われるアリを見つけた場合、触らないようにしてください。個体は、市販のアリ用殺虫剤で駆除は可能ですが、刺激せず、発見日時、発見者、発見場所及び発見時の状況について、できる限り写真の画像を添付のうえ、下記問合せ先に連絡してください。

【ヒアリに刺されたら】

刺された直後20～30分程度は安静にして、体調に変化がないか注意してください。体質によってはアナフィラキシーショックを引き起こす可能性があります。容体が急変したときは、すぐに医療機関で受診してください。

自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230（ダイヤルイン）
Eメール shizen@pref.aichi.lg.jp

平成29年度第1回アスベスト対策に関する講習会を開催します

アスベスト（石綿）は過去に建築物等の材料として多く使用されており、建築物等の解体等工事において、大気中への飛散を防ぎ、健康被害を引き起こさないためには、大気汚染防止法等に基づき、適切に解体等工事を実施することが重要です。このため、アスベストの飛散防止対策等について学んでいただける講習会を、全3回シリーズで開催します。

第1回のテーマは「基礎からわかる解体時におけるアスベストの飛散防止対策について」です。

- 1 日時 8月24日（木）13:30～16:00
- 2 場所 中区役所ホール
（名古屋市中区栄四丁目1-8 中区役所地下2階）
- 3 主催 愛知県アスベスト対策協議会、愛知県、名古屋市
- 4 定員・参加費 300名・無料
- 5 講演 「アスベストの基礎から丸わかり！解体時のアスベスト飛散防止対策」

講師：NPO法人愛知環境カウンセラー協会 顧問
鬼頭 正克氏（元愛知県建設業協会環境アドバイザー）

※この他、愛知県職員による大気汚染防止法等についての説明があります。

6 申込方法

所属、氏名、参加人数、電話番号、Eメールアドレスを記載のうえ、FAX（052-953-5716）又はEメール（taiki@pref.aichi.lg.jp）により、8月17日（木）までに愛知県環境部大気環境課宛てお申し込みください。

7 その他

チラシのダウンロードや本講習会の今後の予定等、詳しくはWebページをご覧ください。

（<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/taiki/2901asbestokosyukai.html>）

大気環境課 規制グループ
電話 052-954-6215（ダイヤルイン）

まなびや
「もりの学舎ようちえん」を開催しています！



愛・地球博記念公園内「もりの学舎」では、インタープリター（森の案内人）が、幼児とその保護者を対象に、四季を通じた自然体感プログラムを提供する「もりの学舎ようちえん」を実施しています。

今年度は24組の親子が、計6回参加しています。

○ 活動の様子

第1回（5月28日（日）実施）

ハチと遭遇した時の対処法などの「森でのお約束」をインタープリターに教わりながら森を散歩した後、木の実や葉っぱなどでお弁当を作ったり、森の遊具で自由に遊んだりして親子で楽しい一時を過ごしました。



自然素材のお弁当作り



森の遊具での遊び

第2回（7月9日（日）実施）

もりの学舎周辺の草むらや池で生きものを観察し、実際に捕まえた後、どんな生きものを見つけたのかみんなで披露しました。エビやザリガニなど、初めて見る生きものに子どもたちは目を輝かせていました。



生きもの探しを楽しむ



生きものを観察する

活動の様子はWebページ「エコリンクあいち」にも掲載しています。<http://aichi-eco.com/>

環境活動推進課 環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

モリコロパーク 第2回「げんきの森づくり」の参加者を募集します

モリコロパークで、子どもたちが自分の手で楽しい森づくりをする「げんきの森づくり」を、東京海上日動火災保険株式会社の協賛を得て、今年度から開催しています。

6月24日（土）の第1回の活動では、みんなで森の生きもの観察や道づくりをした後、もり



第1回（6月実施）

の学舎で森の木を使って鉛筆づくりをしました。

今回、第2回の活動として、「森の遊び道具づくり」を以下のとおり行います。参加費は無料ですので、皆様のご応募をお待ちしています。

1 日時

9月2日（土）10:00～13:30（荒天予備日9日（土）

2 実施場所

愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内もりの学舎とその周辺の森（親林楽園）

3 対象・募集人数

小学生とその保護者 50名

4 申込方法

もりの学舎自然学校のホームページからお申し込みください。（「もりの学舎自然学校 グリーンギフト」で検索）

※ 「げんきの森づくり」は、東京海上日動火災保険株式会社の「Green Gift 地球元気プログラム」の一環として実施します。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

[kankyokatsudo/genki2.html](http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/genki2.html))

環境活動推進課 環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

「子どもの目が輝く講座のつくり方」研修を実施します

愛知県では、環境課題の解決に取り組む地域の団体・企業等が学校と一緒に授業をつくり上げること（協働授業づくり）で実現する“生きた学び”を更に広げることを目指し、「子どもの目が輝く講座のつくり方」研修を実施します。

この研修では、子どもたちの興味や関心を刺激する魅力的な環境学習講座づくりのコツを学ぶほか、子どもたちの深い学びを引き出すアクティブ・ラーニングも体験できますので、皆さんの参加をお待ちしています。

1 開催日時・場所

8月22日（火）10:00～16:00

あいち環境学習プラザ

2 対象、募集人数

20名（先着順）

- ・環境活動に込めた想いを伝えたい団体・企業
- ・魅力的な講座を企画したい社会教育施設職員
- ・地域と一緒に授業づくりをしたい教員 など

3 内容

第1部 新学習指導要領でこう変わる！（講義）

- ・これからの地域と学校との関わり
- ・アクティブ・ラーニング体験

第2部（事例紹介・演習）

- ・学校のニーズに合わせた講座づくり

講師：大鹿^{おおしか} 聖公^{きよゆき}氏（愛知教育大学教授）

4 申込方法

氏名、所属、連絡先（住所、電話・FAX番号、Eメールアドレス）を記載のうえ、郵送、FAX又はEメールによりお申し込みください。

申込先：愛知県環境部環境活動推進課

〒460-8501（住所不要）、FAX 052-954-6914

Eメール kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp

詳細はWebページ「エコリンクあいち」の「みる！新着状況」（<http://aichi-eco.com/notices>）をご覧ください。

（環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン））



連載 サスティナ研ニュース ⑩

～基礎講座を受講&企業の現場で環境活動を実践～

大学生を対象とした「人づくり」プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」では、研究員が持続可能な地域づくりについての基礎知識を習得するため、6月18日及び7月2日の2日間にわたり基礎講座を実施しました。

この講座では、ESDを始め、低炭素社会、自然共生社会、循環型社会などのテーマについて、各分野の第一線の講師の方から講義をしていただきました。

研究員は、これから始まる環境課題の検討に向け、環境に貢献する製品や環境活動においては、様々な側面から多角的に考える必要があることを学びました。

さらに、昨年度の研究所修了生によるトークショーも実施し、課



東洋大学後藤教授による講義

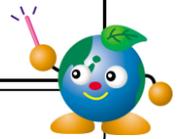
題解決やプレゼンテーションで工夫した点等の経験談を通じて、研究員は今後の研究活動に向け具体的なイメージを持つことができました。

また、6月25日には、幸田町のソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)において、研究所修了生や愛知淑徳大学の環境サークルも参加して地域環境活動の実践を行いました。

これは、企業等から提供された場において各主体と連携して環境活動を体験するというものであり、同社の協力の下、最初に工場内の「ソニーの森」の保全活動について説明を受けた後、森に入って研究所第1期生が作成した「いきものマップ」を用いた自然観察を行うとともに、森に生息するフクロウの巣箱づくりを行いました。

（環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210（ダイヤルイン））

フロン類排出抑制対策に関する講習会 ～冷凍空調機器の管理者向け～を開催します



フロン類(CFC、HCFC、HFC)は、人体に毒性がない上に、燃えにくく、化学的に安定しており扱いやすいため、これまでエアコンや冷凍・冷蔵庫などに使われてきました。しかし、フロン類には、大気中に放出されると、オゾン層まで到達してオゾン層を破壊するものや、二酸化炭素の数百倍から数万倍の温室効果があり、地球温暖化に大きな影響を与えるものがあります。

そこで愛知県では、オゾン層保護対策推進月間の9月に、フロン類の排出抑制対策について広く学んでいただく、「フロン類排出抑制対策に関する講習会」を開催します。

多くの方のご参加をお待ちしています。

- 1 日時 9月5日(火) 14:00～16:00
- 2 場所 ウィンクあいち 10階 1001会議室
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)
- 3 内容
・講演「フロン排出抑制法について」
講師：一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
事務局次長兼業務部部長 おおさわ つとむ 大沢 勉氏
- 4 定員・参加費 150名(先着順)・無料
- 5 申込方法
①社名・団体名 ②所属 ③氏名 ④参加人数
⑤連絡先(電話番号、FAX番号、Eメールアドレス)
を記載の上、郵送、FAX又はEメールによりお申し込みください。
- 6 申込先
環境部大気環境課(〒460-8501 住所記載不要)
FAX: 052-953-5716
Eメール: taiki@pref.aichi.lg.jp
※詳細はWebページをご覧ください。
(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/taiki/2901furonkosyukai.html>)
- 7 その他
10月には、業者向けの講習会も開催予定です。

オゾン層とは

地上10～50km上空にある、オゾンが多く存在する大気のことをオゾン層といいます。

太陽光には、生物にとって有害な「紫外線」が含まれており、オゾン層は、この紫外線を吸収し、地上を生物が住むことができる環境にしています。

オゾン層が破壊されると、皮膚ガンや白内障が増加したり、生物の免疫力が弱くなったりして、生物の健康に悪い影響を及ぼします。



9月はオゾン層保護対策推進月間です

1987年9月16日に「オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書」が採択されたことちなみ、毎年9月は「オゾン層保護対策推進月間」と定められています。この月間を契機に、改めてオゾン層の大切さを認識するとともに、地球温暖化防止のためにも、次の取組を進めましょう。

★フロン類の回収に協力しましょう

冷蔵庫やエアコンを廃棄する時には、フロン類が大気中に放出されないよう、適切に回収・処理なくしてはいけません。家電小売店やフロン類充填回収業者に回収を依頼してください。

★点検、修理に努めましょう

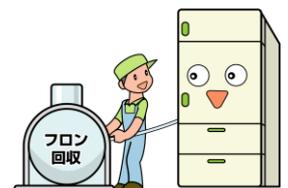
使用中の冷蔵庫やエアコンから異音がる、冷えなくなったなど、普段と異なる症状がみられる場合にはフロン類が漏れているおそれがありますので、早めに専門業者に点検、修理を依頼してください。

なお、フロン排出抑制法では、業務用の冷凍空調機器について、「簡易点検」と「定期点検」が義務づけられています。

★ノンフロン製品を選びましょう

製品の購入時には、フロン類を使っていない製品を選ぶようにしましょう。

〔 大気環境課 規制グループ
電話 052-954-6215 (ダイヤルイン) 〕





愛知県野外教育センターは、岡崎市北東に位置し、スギ、ヒノキの林に囲まれた自然豊かな施設です。標高 600 メートルの山腹にあり、学校行事としての野外活動の他、各種合宿、研修からデイキャンプまで、さまざまな用途にご利用いただけます。

小学校の野外学習、中学校のオリエンテーション合宿や野外学習での利用が多いですが、企業や一般の方々のご利用も可能で、野外調理やクラフト、自然体験など、様々な体験を行うことができます。

また、家族を対象とした四季折々のイベントを企画しています。日常では味わえない体験をとおして、家族の絆を深め、素敵な思い出を作ってください。

平成 28 年度イベントの様子



平成 29 年度イベントのご案内

家族で稲刈り体験

【日時】 9/16(土)～17(日)

【内容】 稲刈り体験・クラフト

家族で間伐体験&本格ウインナーでピザづくり

【日時】 10/7(土)～8(日)

【内容】 間伐体験・ウインナー作り・ピザ作り

家族で Happy Halloween☆秋の林間学校

【日時】 10/21(土)～22(日)

【内容】 うどん作り・プチ仮装グッズづくり

Happy Halloween(ハロウィンパーティー)

家族で食す!手作りこんにやくでおいしいおでん

【日時】 11/18(土)～19(日)

【内容】 こんにやく作り・星座観察・おでん作り

家族でリースづくり&そば打ちしよう!冬の間学校

【日時】 12/2(土)～3(日)

【内容】 リースづくり・クリスマスパーティー・そば打ち体験

DAY キャンプ 家族で餅つき&昔遊び体験

【日時】 ①12/9(土) ②12/10(日)

【内容】 餅つき・昔遊び体験

【問合せ先】 休業日：月曜日(祝日の場合は翌日)

〒444-3432 岡崎市千万町大字大平田 17 番 5

TEL : 0564-83-2221

FAX : 0564-83-2222

URL : <http://yagaicenter.sports.cocan.jp>

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

愛知県環境情報紙「環境かわら版」
平成 29 年 8 月 7 日発行(第 255 号)
編集・発行 愛知県環境調査センター
企画情報部
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

編集後記

今年もいよいよ暑さが厳しくなってきました。冷房の効いた部屋にこもりがちになりますし、冷たい飲み物がおいしい季節です。

しかし、夏バテ防止には積極的に汗をかくことが必要です。お風呂もぬるめの湯にじっくりつかることが効果的とか。冷房も控えめに、夏を乗り切りましょう。

※ この環境かわら版は、環境部 Web ページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。